

「国際栄誉賞受賞」お祝いのメッセージ

◇ 東京都 園部逸夫先生

過日は育英会論文集及び成寿を御恵送賜り誠に有りがたく拝受致しました。「サラナンダ財団」より国際部門の『栄誉賞と称号』を授賞との趣きおめでとう存じます。今後益々の御発展とご健勝祈り上げます。

◇ 東京都 田上太秀先生

『成寿』によりますと、黒田住職は「国際栄誉賞」を御受賞なされた由、心からお祝い、お慶び申上げます。『論文集』では、多くの育英生の方々のご研学の様子が知られ、慶ばしく、ご同慶の至りです。

◇ 東京都 林 博明先生

『成寿』と『論文集』を御恵送賜りありがとうございました。いつも諸先輩・諸老師のすばらしい文章に背筋がキュッとさせられます。

黒田方丈様、サラナンダ財団より「国際栄誉賞」受賞おめでとうございます。仏教を学ぶ若い僧侶や研究生・海外留学と外国から日本への留学、言葉・環境・風土も違う研究生を支援す

る育英事業に、方丈様は「知行合一」で献身の姿でご活躍されていることは、ブッダの心でなければ出来ないことです。只々頭が下ります。

今回は三つのことに興味がありました。

一、ご講話「原点に戻って素直に生きて」P25達磨さんに目を入れておられる顔の表情が：一心に念じておられる自然体である。

二、校訓「質素堅実」を高校で学び先輩から脈々と受け継がれてきた精神・薰陶が今、生かされていること。

三、人生の方向づけをしてくれた御兄さん、いつも心の友となってくれたこと。「宗祖を通して釈尊に還れ」この御言葉の重み、前角老師の残された御功績は、大なるものがあり、法燈を伝持されていることは心強いことである。

色々所感を述べさせていただきました。

◇横浜市 石澤良昭先生

黒田理事長様の「国際栄誉賞」のご受賞を心からお祝い申しあげます。留学僧育英会の活動は海外から注目されており、オープン（公正）な審査は高く評価されております。その育英会から貴重な逸材が出て活躍しております。世界へ通じる佛教教育は二十一世紀の先取りかと感服いたしております。

またイスラム大学への仏教書の寄贈の件、快挙であります。今後ヨーロッパで仏

教研研究が進むことでしょう。仏教哲学研究がますます根づくことでしょう。

◇中華民国台灣省 葉阿月先生

『成寿』と『論文集』を拝見し、黒田老師様が昨年アメリカ等諸外国へご布教訪問に、殊にスリランカ・サラナンダ財團から「国際栄誉賞」を受けられましたこと拝知し、心から嬉しくお慶びを申上ます。お陰様で小生は無事に過ごしています。王文雄様もよく老師の御恩を感謝しています。また、当地の小さい善友会（財團法人台北市淨法界善友文教基金会）も誠意をこめて、他日、老師様ご夫妻のご光臨、ご指導を嬉しく待っています。

◇東京都 増上寺 藤堂恭俊老師

黒田武志長老にはスリランカ・サラナンダ財團から「国際栄誉賞」ご受賞なさいましたことを衷心より敬意を表しますとともに、今後益々の御活躍を御祈念申し上げます。

◇松戸市 石川大玄老師

「国際栄誉賞」お目出度う御座います。『論文集』と『成寿』共々内容が豊富で読みごたえがあります。老骨になると一気には読めませんが、ゆっくり拝讀したいと思います。

内地での講演、外地の布教等大活躍のご様子、くれぐれも大事にしてください。留学育英の大事業一層の精進を祈ります。

◇横浜市 石井修道先生

父の三回忌の法要を終えて、福岡の方から帰宅しましたところ、『成寿』と『論文集』が送られておりました。黒田武志方丈様がスリランカ・サラナンダ財団から「国際栄誉賞」を受賞されていることを知り、心よりお祝い申し上げます。

また、英訳も付された方丈様の「偉大な業績を残した我が兄前角博雄老師と共に生きて」を読み、前角老師の本師への尊敬と兄弟愛の深さに改めて感動すると共に、自らの父への報恩のいたらなきを反省させられています。ロスで前角老師にお会いしたときなどを思い返しながら、私に何ができるのかを一番大切にして今後生きて参りたいと思います。

◇浜松市 伊藤智雄老師

このたび、スリランカ・サラナンダ財団から「国際栄誉賞」を贈られたとのこと、誠に慶賀に堪えません。その時のカラー写真がとてもよく撮れていて、よい記念になると思います。

貴師が一身をかけて留学僧を育てて下さること、歴史に残るすばらしい事業と心から敬意を表します。一層のご活躍を心からお祈りいたしております。

◇東京都 鎌田茂雄先生

国際栄誉賞ご受賞おめでとうございます。善光寺留学僧育英会の御発展を祈つてやみません。

◇町田市 角家文雄先生

スリランカ・サラナンダ財団から「国際栄誉賞」を受賞された由、おめでとうございます。また、母校の名門・大田原高校で記念講演をされたこともすばらしい事です。母校から講演を依頼されることは卒業生にとつて最高の名誉だと思います。一層御自愛下さい。

◇米国マサチューセッツ州 藤田一照宗師

サラナンダ財団より「国際栄誉賞」を受賞なさったとのこと、おめでとうございます。留学僧に加えていたいた者として、心よりお喜び申し上げます。今後ともお元気にて仏教の発展に貢献し続けていかれるよう祈念致しております。

私は三つの大学での毎週一度の坐禅会に加えて九月から十二月までの一学期間、州立大学でもう一人の先生と一緒に「仏教とアメリカ文化」というコースを教えることになりました。全く新しいコースで、夏の間その先生と授業案を練り、先日第一回目のオリエンテーションをおこないました。これから週二回、アメリカ文化に仏教がどういうインパクトを与えているかをいくつかのトピックに添つて見ていくこうと思っています。今後日本でも“アメリカ仏教史”とでもいうような研究分野がインド仏教史、中国仏教史、日本仏教史など並んで確立していくかもしれません。どんな展開をとていくのか、その一端を目の当たりに見ることができるのは幸運だと思います。

◇立川市 伊藤 眞様

この度の国際栄誉賞受賞、誠におめでとうございます。国境を越え、長年にわたる宗教を基盤とした教育、文化活動の功績の賜であり、心よりお祝い申し上げます。

仏教に戦いの歴史はなく、新世纪を目前にした混迷の今、いよいよ心の豊かさが求められ、こうした時こそ信仰心は不可欠であると信じます。

今後とも、善光寺の皆さまのさらなるご発展と、ご住職のいよいよのご活躍を期待して止みません。

◇横浜市 山本邦法老師

『成寿』並『論文集』を賜り、有り難うございました。早速拝読と、パラパラ頁を繰つて見ましたら、二十四頁の「毎朝聖徳太子さまの…」の文が目に入り驚きました。と申しますのも、九月初旬、高野山参拝に檀信徒の方々と行ってきたところで、途中明日香村の聖徳太子御誕生の地に建立された橘寺に寄り、仏法の恩人太子様の御遺徳を偲び、暫しの合掌、礼拝をしてきましたからです。これも仏縁の賜、感謝申し上げます。

それに致しましても御老師様のご活躍ぶりは地球規模の広大なスケールで、只瞠目致すばかりでございます。まさに「世界は一つ」という御信念に微塵の揺るぎもなく、国際栄誉賞の御受賞もむべなるかなと存じます。遅ればせながら御受賞おめでとうございます。

今後益々のご活躍と貴山のご発展、延ては世界の平和、万民豊楽を祈念申し上げます。

◇ 東京都 窪田成円先生

この度は、スリランカのサラナンダ財団から国際栄誉賞を受賞され、おめでとうございます。善光寺育英会の黒田御住職様のなされておられる事業は容易な事ではございません。私どものサンスクリット語講座の講師のB・サンガ・ラタナテーロ師も駒澤大学研究生の折、奨学金を頂き大変慶んでおられました。

私どもは仏の文字の梵字を通して仏教文化の啓蒙運動をおこなっております。五年程前に駒澤大学研究生のB・サンガ・ラタナ師が訪ねてこられて何かお手伝いをしたいと言われ、小さな講座でお釈迦様の話やサンスクリット語講座の指導をして頂いています。ただ今、スリランカのミヒンタレに日本仏教文化交流親善と梵字の記念館を建立中でございます。

善光寺様の益々の御活躍をお祈り申し上げます。

◇ 横浜市 高野義郎先生

『成寿』ならびに『論文集』を御恵送に与りまことにありがとうございました。早速拝読致しまして「国際栄誉賞」の御受賞をお祝い申し上げ、また御講演「心やわらかに今を生きる」に接する機会を下さいましたことに厚く御礼申し上げます。御兄君前角老師の思い出の記も心暖まるものでした。還暦を迎えていよいよの御活躍をお祈り申し上げます。

◇ 愛知県 佐々木教悟老師

黒田御住職様がスリランカ・サラナンダ財団から「国際栄誉賞」を受賞とのこと、心よりお喜び申し上げます。

尚亦、前角老師の三回忌に関する記事と共に、報恩坐禪の写真は肝に銘ずるものがありました。小生去る九月にワット・ラーチャプラナに安置されてある前住職、故プラクンチャラワット老師の遺影に拝礼をとげて参りました。

◇新潟県 新井勝竜老師

此の度は長年の御努力に対し、「国際栄誉賞」を受賞されたとのことをお聞きし心からお祝い申し上げます。又『成寿』及び『論文集』を御恵送いただき誠に有難うございました。いつも檀信徒接化のための貴重な資料として活用させていただき感謝致しております。天候不順の折御法体堅固ならんことを切にお祈り申し上げます。

◇名古屋市 加藤邦康老師

スリランカより「国際栄誉賞」を受賞され、本当におめでとうございます。先般のタイ旅行に於いてタイにおいて修行されたことはお聞きしましたが、留学僧育英会を組織されておられることは全く存じませんでした。私も檀務以外に何かしなければと思いつつも平生の月経、法事、恒規、用僧に追われている始末にてなかなか余裕（精神的な）がありません。老師の益々の御活躍を念じて止まないところです。

◇ 東京都 中村正信様

この度の「国際栄誉賞」受賞、誠にお目出とうございます。永年に涉り国際的に大いなるご活躍をなさつておられますことの賞です。我々非力の者をお導き下さり、助けていただいている一人として心よりお祝い申上げます。これからも更に更に御指導、御活躍を心から御願い祈念するものです。どうぞご健康にも一層のご注意あり、永く永く御活躍されることを祈念申上げます。

◇ 鎌倉市 塚本啓祥先生

スリランカ・サラナンダ財団から国際栄誉賞を受賞されましたことは、仏教を学ぶ若い僧侶や研究生の海外留学と、外国から日本への留学生を支援する育英事業を高く評価されたことに由るもので、多年に亘る御努力の賜物として衷心より慶賀の意する次第であります。今後も健康に御留意され、一層の御活躍を祈念申し上げます。

◇ 東京都 斎藤 稔様

この度はスリランカのサラナンダ財団より栄ある国際栄誉賞を受賞なさる等、精力的な御活躍を心から感動いたし、又、うれしく存じております。どうぞ健康には呉々も御用心下さつて、今後の御活躍を心から御期待申上げます。

◇ 東京都 池上本門寺 市川智康老師

「国際栄誉賞」の受賞、お芽出度うございます。日頃の御丹精の賜と存じます。一緒に受賞しました石井英雄師外今後ともよろしくお願ひ申し上げます。くれぐれも御法体おいとい下さいますようお願ひ申し上げます。

◇ 稲城市 鶴原鐵雄様

『成寿』を拝読の度に老師の仏教の国際活動を通じて世界平和を願う心がひしひしと伝わつてまいります。併せてこの度はスリランカ・サラナンダ財団より「国際栄誉賞」を受賞、誠におめでとうございます。

どうぞ健康に留意されますますの御活躍・御発展を御祈念申し上げます。

◇ 東京都 脇本雅子様

成寿、論文集を賜り、いつも御心におかけいただきますことを感謝を致します。

御祝の御歳に国際栄誉賞を御受賞、世界を舞台に御活躍遊ばされ、心よりお喜び申上げます。御兄上様もさぞおよろこび遊ばされ先生を見守つておいでいらっしゃいましょう。くみかわしあ語りなさりたかつた事とお寂しさお察し申上げます。

論文集少しずつ拝読させていただいております。お若い方々の真摯さと熱意が伝わつてしまりこのような若者が多く育つて下されば、二十一世紀人類もこれからとの思いで、御大変な先

生の今までのご苦労がだんだん実を結ばれたのですね。ますますお忙しくおなりの事と存じます。これからでいらっしゃいます。くれぐれも御身体を御自愛遊ばされ、お疲れの折はお休み下さいませ。御仏も休みなさいとおつしやいます。どうぞご無理なさいませんよっに。

◇ 東京都 永平寺別院 ラ・ブ・ガ・マ・ナーラ・ダ様

スリランカにおいて国際栄誉賞を受賞されたことを心からお祝い申し上げます。老師さまのご健康を祈念いたします。

◇ 横浜市 中村きくよ様

国際栄誉賞お目出とうござります。益々多々御活躍御苦労様です。方丈様のお忙しそうなお姿が見えるようです。お体をご自愛下さいまして、いつまでもお元気で。重ねてお祝い申し上げます。昭和五十二年十月にお友達とスリランカに旅しました。お写真なつかしく、若き日の思い出、嬉しく楽しませていただきました。